

市民賞授賞者



川添好照さん

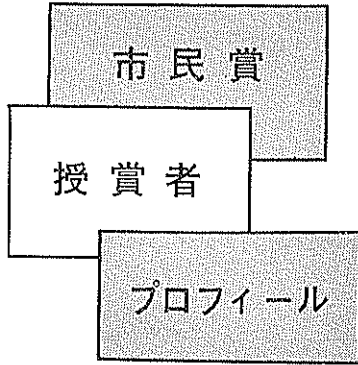
- ▷ 明治22年生れ
- ▷ 常通寺島
- ▷ 農 業

岡豊山の長曾我部城跡を開発、吉野桜の植樹するなど岡豊山の整備にあたる。大正9年に幼幼育成場と採草場をつくり不況の急を救う。

また、沈下橋の建設や堰の改築に努力する。戦時中は農地改良事業として農道、用排水路の整備など、地域社会の発展のためつくした。

推せん者 常通寺島⇒川添利雄さん

一般



さきに市民から推せんを受けました第二回市民賞は、表彰選考委員会(山下熊太郎委員長)で選考決定をみ、その表彰式は市制十周年の記念式の式場で行なわれ、金堂市長から表彰状と市民賞のたてが贈られました。



佐藤正継さん

- ▷ 明治29年生れ
- ▷ 久礼田
- ▷ 農 業

昭和38年、久礼田地区公民館長に就任。以来各種学級の開設、こども会や青年の育成指導にあたり、また、老人クラブ活動を活発にし、環境衛生、交通安全運動など公民館活動の第一線にあって活躍されている。

なお、部落総代として一般行政に地域産業の発展に貢献されている。

推せん者 植田⇒浜田広信さん

一般



山本尚一さん

- ▷ 大正3年生れ
- ▷ 後免町
- ▷ 医 師

人命尊重のうえに立って献血の重要性を説き、昭和41年に市に献血推進協議会を結成推されてその会長となる。開業医の多忙さを克服し寝食を忘れて活躍をされ、その人格とたゆまざる実践力により市の献血運動をこんにちのものにあらしめた。

社会福祉団体「清風会」会長として養護老人ホームの建設を計画、その用地の一部をさき「土佐希望の家」を誘致されるなど社会福祉事業に対する功績は大きい。また、広報委員長など市のかず多くの要職にあって、市政に貢献されている。

推せん者 北小籠⇒東条五部

福祉労働



橋詰利龜さん

- ▷ 明治32年生れ
- ▷ 稲 生
- ▷ 団体役員

終戦後の混乱期より、稲生農業協同組合の専務、組合長となり農協事業に専念し、多年の歳月を経てこんにちのような基盤ある農協を確立された。

また、部落の文化向上、農民の指導に心を傾け、保護司として、人々の善導にあたられている。

推せん者 稲生⇒松岡唯雄さん

産 業



岩村元治さん

- ▷ 明治35年生れ
- ▷ 大 埴
- ▷ 無 職

教員生活から、大饗村収入役、助役村長などを歴任し、戦中から戦後の教育、産業の振興、住民の福祉向上のため努力された。

とくに昭和38年から42年までの4年間は、市の教育長として、教育行政の方針を定め、教育施設の整備充実に努力され、教育効果の向上につとめた。

また、各種学級の開設、長尾鶏の保存増殖など社会教育面における功績も大きい。

推せん者 大埴⇒細木勝さん

行政・教育